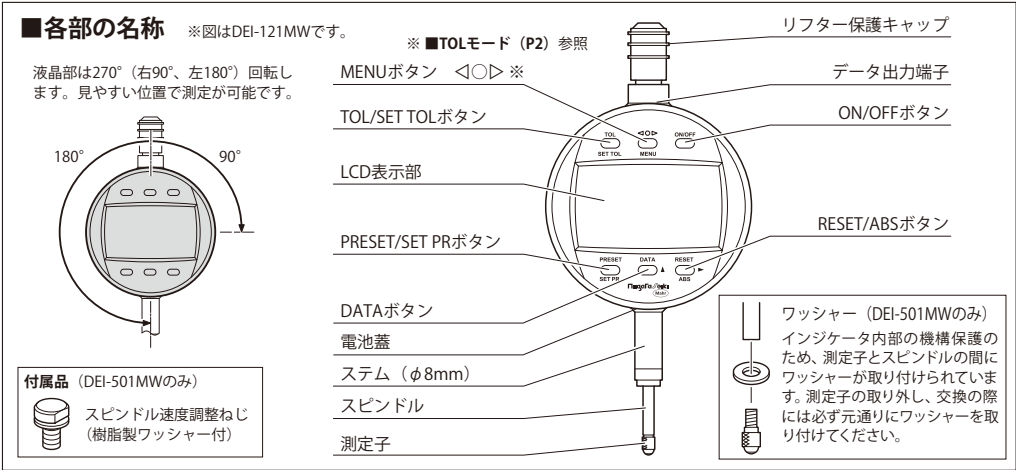


この度は「デジタルSラインインジケータ」をお買い上げ頂きありがとうございます。この製品は、ある一定の基準値と比較してその値や差を読み取る比較測定器です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。



## 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

- ❌ してはいけない内容『禁止事項』です。
- 🔍 必ず実行していただく内容『強制事項』です。

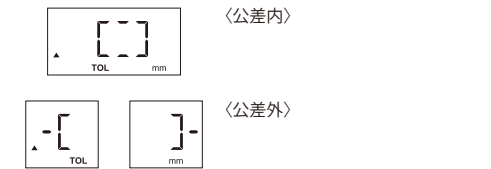
## ⚠️ 注意 お守りいただかないと『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

- 🔍 取扱説明書をよく読み、指示に従う。
  - ・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。
- 🔍 測定作業にのみ使用する。
  - ・指定用途以外へのご使用は、製品の破損や磨耗、予測できない事故の原因となります。
- 🔍 大切に扱う。
  - ・ぶつける、落とすなどの衝撃を与えたり、重量物を上に乗せたりしないでください。精度不良や破損の原因となります。
  - ・製品に傷をつけないでください。

### TOL モードの表示の切替

TOL モードでは測定値を表示させず規格内 / 規格外のアイコンのみの表示ができます。

[MENU]◀▶ボタンを押すとアイコンのみの表示と測定値の表示が切り替わります。



アイコンのみの表示に切り替えた場合、以下のボタンは操作ができません。

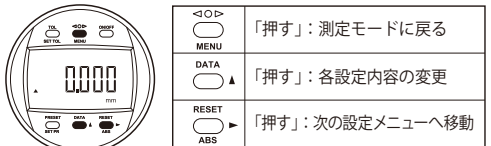
[PRESET/SET PR] [RESET/ABS]

## 機能設定

### ■設定メニュー

[MENU] ボタンを長押しすると、設定メニュー画面に切り替わり、各種設定を行うことができます。

#### 基本操作



### 無線データ転送・無線通信接続設定 [ON・OFF] (DEI-121MH を除く)

[ON/OFF] ボタンで無線データ転送 ON/OFF 切替

◀OFF▶ (ON) 🔍

無線データ転送 ON の状態で [DATA] ボタンを押すと、通信マークが点滅して接続を開始します。アドレスが表示されると接続完了です。

🔍 → 🔍

※アドレス取得を途中で中断したい場合は [ON/OFF] ボタンを押してください。

※通信については別売の『測定器通信統合ソフト SK-LOG』の取扱説明書を参照してください。

### 無線データ転送のチャンネル設定 [CH 01・CH 02・CH 03] (DEI-121MH を除く)

※工場出荷時は CH01 に設定されています。他の機器とチャンネルが干渉している場合はチャンネルを変更してください。

### Ecoモード [OFF・ON] (DEI-121MH を除く)

※エコモードは無線データ転送機能使用時にバッテリーを節約できますが、通信速度が低速になります。

- 🔍 下記の条件を満たす環境で使用・保管する。
  - 雨や水、油などがからない、乾燥した場所
  - 直射日光の当たらない場所
  - 高温にならない場所
  - 強い磁気や高電圧のない場所
  - 子どもや、使用者以外が近づかない場所
- ・上記に反する場所での使用は、精度不良や製品の破損、事故やけがの原因となります。

- 🔍 長期間使用しない時は、電池を本体から取り出す。
  - ・長時間使用しないで放置すると、電池の液漏れの原因となります。

- 🔍 使用後は防錆処理を行い、直射日光の当たらない乾燥した場所で保管する。
  - ・使用後は必ず防錆処理を行ってください。

- 🔍 使用する際は、別売のマグネットベースやコンパレータスタンドなどで確実に保持する。

- 🔍 強い磁気や高電圧に近づけない。
  - ・故障の恐れがあります。

- 🔍 分解・改造を行わない。
  - ・製品の破損や事故の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。

- 🔍 本体のお手入れに有機溶剤は使用しない。
  - ・製品の精度不良や破損の原因となります。

1

最小読取值 (分解能) の変更

[0.0005mm/0.001mm/0.002mm/0.005mm/0.01mm] (DEI-121MW ~ 501MW)

[0.0001mm/0.0005mm/0.001mm/0.002mm/0.005mm/0.01mm] (DEI-121MH)

※0.0001mm を選択した場合、スピンドルの移動速度によっては正しく数値が表示されない場合があります。

測定方向の変更

▲: プラス ▼: マイナス

▲: スピンドルを押し込むと測定値が増加します。  
▼: スピンドルを押し込むと測定値が減少します。

個別キーロック

【点灯: ボタン操作無効 消灯: ボタン操作有効】

[ON/OFF] ボタン以外のボタン操作を個別にロックできます。ロックを設定するボタンを押すと『ー』または『』マークが点灯します。

〈短押しでロックする機能〉

[TOL] [◀▶] [SET TOL] [MENU]

〈長押しでロックする機能〉

[PRESET] [DATA] [RESET] [SET PR] [ABS]

最初に [RESET/ABS] [ON/OFF] 以外のボタンを押してください。[RESET/ABS] [ON/OFF] ボタンを押すと次の設定メニューへ移動します。

設定を保存して終了するには、[ON/OFF] ボタンを押してください。

※個別キーロックの設定をせずに全て消灯している場合、ロック機能を有効にすると、[ON/OFF] ボタン以外全てのボタン操作が無効になります。

オートオフの時間設定

[0 ~ 999 分]

[DATA] ボタン: 数字の増加

[RESET/ABS] ボタン: 次の桁に移動

[ON/OFF] ボタン: 決定

係数の設定

スピンドルの移動量に任意の係数をかけます。

[DATA] ボタン: 数字の増加

[RESET/ABS] ボタン: 次の桁に移動

[ON/OFF] ボタン: 決定

データ出力の設定

[- 表示: 測定単位無しで送信 mm 表示: 測定単位ありで送信]

※「測定器通信統合ソフト SK-LOG」では使用しません。

設定のリセット

[DATA] ボタンを押すと FA-SET の文字が点滅します。点滅中に [PRESET/SET PR] ボタンを押すと工場出荷時の設定にリセットされます。

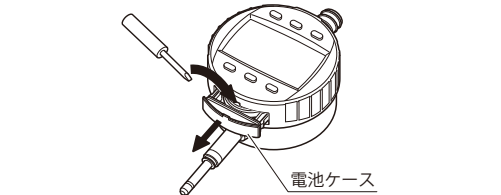
FR-SET

最初に戻る

3

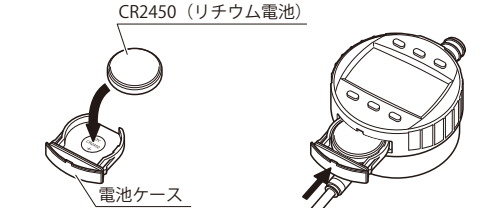
## 電池のセット・交換

① マイナスドライバなどで電池ケースを手前に引き出します。



② CR2450 (リチウム電池) を電池ケースにセットし、本体に挿入します。

電池は必ず (+) 側を下にしてセットしてください。



- 🔍 電池は必ずCR2450をお使いください。
- ・付属のテスト用電池は絶縁シートが貼られているので、剥がしてからご使用ください。

## 使用方法

押す…押してすぐはなす (1秒以内)

長押し…押して保持する (1秒以上)

### ■電源のON/OFF

[ON/OFF] ボタンを押す、またはスピンドルを動かすと電源が ON になります。再度 [ON/OFF] ボタンを押すと電源が OFF になります。

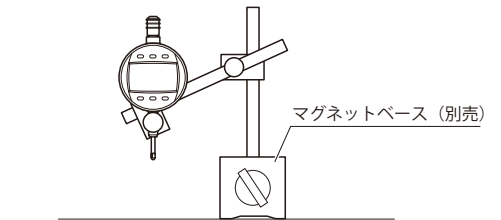
オートオフの時間を設定することで、設定した時間無操作状態が続くと、自動的に電源が OFF になります。

[ON/OFF] ボタンを押す、またはスピンドルを動かすと再び電源が ON になります。

電池残量が残りわずかになると『🔍』マークが表示されます。電池を交換してください。

### ■測定前の準備

① 測定基準面に対してスピンドルが垂直になるよう、別売のマグネットベースなどを使用して設置してください。



② [ON/OFF] ボタンを押すか、スピンドルを動かして電源を入れてください。

### ■比較測定

- ① 基準とするマスタゲージやワークの基準面に、測定子を当ててください。
- ② [RESET/ABS] ボタンを押してください。比較測定モードとなり、LCD 表示部がゼロリセットされます。
- ③ 本体の位置を固定したまま、測定子を被測定物に当て測定してください。基準面に対しての比較測定値が LCD 表示部に表示されます。

### ■絶対測定 (ABS)

※原点設定用にブロックゲージ等のマスタゲージをご用意ください。

- ① 『■プリセット設定 (P4)』を使用し、マスタゲージの寸法をプリセット設定してください。
  - ② 基準とするマスタゲージの基準面に、測定子を当ててください。
  - ③ [PRESET/SET PR] ボタンを押してください。ABS モードとなり、LCD 表示部にプリセット値が表示されて原点が設定されます。
  - ④ 本体の位置を固定したまま、測定子を被測定物に当て測定してください。被測定物の寸法が LCD 表示部に表示されます。
- ※絶対測定から比較測定への切り替えは [RESET/ABS] ボタンを押します。
- ※③で設定した原点は、比較測定モードへ切り替えても内部で記憶されています。
- ③で設定した原点を変更せずに、比較測定モードから ABS モードへ戻る場合は、[RESET/ABS] ボタンを長押ししてください。LCD 表示部に『ABS』が表示され、ABS モードへ切り替わります。

### ■データの送信

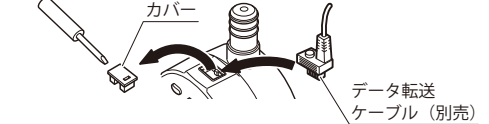
・データの送信は、別売のワイヤレス受信機 (WI-1M) またはデータ転送ケーブル (DTC-M1) が必要です。

ワイヤレス接続 (DEI-121MH を除く) またはデータ転送ケーブルを接続した状態で [DATA] ボタンを押してください。



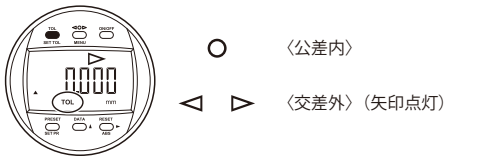
### データ転送ケーブル接続方法

マイナスドライバなどでデータ出力端子のカバーを外し、データ転送ケーブルを接続します。



■TOLモード (公差設定機能) ■公差の設定 (P4) 参照

公差に対する規格内 / 規格外の判定を即時に行うことができます。[TOL/SET TOL] ボタンを押すと TOL モードの ON と OFF が切り替わります。



2

## 仕様

品 番	DEI-121MH	DEI-121MW	DEI-251MW	DEI-501MW
測 定 範 囲	12.5mm	12.5mm	25mm	50mm
最小読取值	0.0001mm	0.0005mm		
最小表示値 (切替可能)	0.0001/0.0005/ 0.001/0.002/ 0.005/0.01mm	0.0005/0.001/0.002/0.005/0.01mm		
無線データ 送信機能※	無	有		
有線データ 送信機能※	有			
全測定範囲 行き指示誤差	1.8μm	4μm	4μm	7μm
戻り誤差	0.6μm	2μm	2μm	3μm
繰返し精密度	0.5μm	1μm	1μm	1μm
測 定 力	1.5N以下	1.5N以下	1.5N以下	3N以下
ス テ ム 径	φ8mm			
使用温度範囲	10～40℃			
質 量	130g	130g	140g	190g
電 源	CR2450 (リチウム電池)			
付 属 品	・取扱説明書 ・CR2450 (リチウム電池) ※テスト用 ・スピンドル速度調整ねじ (DEI-501MWのみ) ・ワッシャー (DEI-501MWのみ)			

※データの送信は、別売のワイヤレス受信機 (WI-1M) またはデータ転送ケーブル (DTC-M1) が必要です。

## 特長

- デジタルインジケータは、ある一定の基準値と比較してその値や差を読み取る比較測定器です。
- 平行度、平面度、偏心度などの測定に。
- 旋盤作業やフライス盤作業の正確な芯出しに。
- 読み取り間違いのないデジタル表示
- 公差判定設定機能付
- 測定方向 (+) の切替機能付
- オートオフ機能付 (0~999分)
- 演算機能付
- 液晶部270° 回転
- プリセット設定機能付

## 修理の際は

- 正常に作動しない場合や、不明な点がございましたらお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。
- お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接発売元に修理品などを送付されても処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。

測定精度を保つため、定期校正を実施することをおすすめします

性能の劣化は、使用の頻度・環境によって大きく異なります。お客様の社内規格に準じた周期で、定期点検を行うことをおすすめ致します。

当社にて校正を受け付けております。

全国にある当社代理店、取扱店を経由してお申し込みください。

## トラブルと対応

トラブルの内容	対応策
・LCD表示部に何も表示されない	・電池を入れ直してください。
・表示が安定しない	・新しい電池と交換してください。
・表示が不明確	

4



